

新潟県

教育月報 6 月号

第 877 号

令和 5 年 6 月 1 日発行

編集人、発行人

新潟県教育委員会

<今月号の記事>

		対象校種
1 : 教育ニュースライン	P 1	全種
2 : 「いじめ見逃しゼロ県民運動」の推進に向けて	P 2	全種
3 : 高等教育の修学支援新制度について	P 3	高校
4 : 子ども読書活動の推進について	P 4	全種
5 : インフォメーション	P 5	全種

教育ニュースライン

県教育に関する最新ニュースをお知らせします。

令和 5 年度 深めよう 絆 にいがた県民会議 第 1 回 総会を開催しました

「いじめ見逃しゼロ」に向け、関係機関との連携を深めるために、5月22日(月)「深めよう 絆 にいがた県民会議」第1回総会が開催されました。

開会にあたり、橋本定男座長(新潟薬科大学非常勤講師)から「本会議の始まりは平成19年に遡り、今年で17年目になる。このような県民運動を実施している県は少なく、特に新潟県のように教育委員会と企業が連携して取り組むことは、全国的にも稀有であり、先駆的な取組であると自負している。」と挨拶がありました。

当日はオンライン参加を含め、企業・団体等から100人を超える参加があり、令和4年度の事業報告及び今年度の事業計画(案)等が協議され、すべて承認されました。

この県民運動が、これからも子どもたちを笑顔にする取組であり続けることを願う佐野教育長の言葉で、総会は締めくくられました。

総会后、宮城教育大学教職大学院の久保順也教授を講師に、「いじめ防止対策のための学校・家庭・地域の連携」という演題で、講演会が行われました。

久保教授は、いじめ防止には自分も他者も大切にする子どもを育てることが必要であり、そのためには「自分は大切にされている」と子どもが感じられることが大切だと指摘されました。そし

て、「子どもの話をちゃんと聞く」「子どもと一緒に考える習慣を持つ」「子どもの所属するコミュニティを増やしてたくさんの大人が子どもと関わる」等、子どもへの関わり方のポイントが紹介されました。今後、県民運動を推進する上で貴重な提言となりました。

県民会議では、「いじめ見逃しゼロ県民運動」を応援する「県民サポーター」を募集しています。令和5年5月29日現在、2,547人から登録していただいています。さらなる県民サポーターの拡大に向け、今年度のいじめ見逃しゼロ県民運動ポスターに、アルビレックス新潟の三戸舜介選手とアルビレックス新潟レディースの白沢百合恵選手の2人を起用しました。多くの県民の皆さんからポスターをご覧いただき、県民サポーターへの登録をお願いします。(県民サポーターの登録詳細は P 2 を参照)



【5月22日(月)「深めよう 絆 にいがた県民会議」第1回総会の様子】

「いじめ見逃しゼロ県民運動」の推進に向けて

生徒指導課

令和 5 年度の方針

「深めよう 絆 にいがた県民会議」と県教育委員会が連携して行う「いじめ見逃しゼロ県民運動」は、前身の「いじめ根絶県民運動」から始まり、今年度で 17 年目を迎えました。

今年度の基本方針を以下の 4 つとし、県民運動を推進していきます。

＜令和 5 年度県民運動の基本方針＞

- ① 県民運動の広がりや、児童生徒の健全な育成につながることから、広く県民に運動の趣旨を周知し、県民の理解と参加を促す。
- ② 県民運動の構成団体や協賛企業・団体等と教育委員会が協同して企画・運営する活動を展開する。
- ③ 児童生徒への直接の語り掛けや、家庭、地域の取組に対する支援や助成を通して、学校や児童生徒に安心感と元気を届ける。
- ④ ICT の活用等により、効果的な取組の創出や充実を図る。

県民運動の主な取組

1 「県民サポーター」の募集

県民運動を応援する「県民サポーター」への登録を、今年度も広く呼び掛けていきます。

「県民サポーター」に登録すると、LINE やメールを通じて、個人サポーター（県内外で活躍する著名人）などからの「いじめ見逃しゼロコラム」や、県民運動に関する情報が配信されます。随時、下記の二次元コードからどなたでも登録できます。

＜LINE 登録＞



＜メール登録＞



2 「いじめ見逃しゼロキャラバン」派遣

個人サポーターや構成団体、協賛企業・団体等によるキャラバン隊が学校を訪問し、いじめ見逃しゼロを訴えます。学校の要望に応

じて、いじめ見逃しゼロスクール集会に参加したり、出前授業を行ったりします。

3 県民講座

学校や市町村、地域コミュニティ等が計画し、保護者や地域住民を対象とした、いじめ対策に関する研修会や講演会への助成・支援を行います。

4 「いじめ見逃しゼロ 県民の集い」

社会全体での機運醸成を目的に、学識経験者による講演会や県内の子どもたちによるディスカッション等の開催を 9 月 23 日(土)に予定しています。詳細は決定次第、「新潟県いじめ対策ポータル(下記参照)」に掲載し、県民サポーターの皆さんには情報を配信します。

「いじめ見逃しゼロ強調月間」

6 月は、新潟県全体で「いじめ見逃しゼロ」の機運を高める「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。県内の学校やコンビニエンスストア等に、アルビレックス新潟の選手等をモデルにした啓発ポスターを掲示するとともに、学校等では様々なイベントが集中開催されます。

「新潟県いじめ対策ポータル」

「新潟県いじめ対策ポータル」は、いじめ見逃しゼロに向けた様々な情報を、児童生徒・保護者・教員・地域社会の皆さんに向けて発信しているウェブサイトです。下記の URL、二次元コードからご覧ください。

URL <https://www.ijimetaisaku.pref.niigata.lg.jp/>



【お問い合わせ】

生徒指導課 支援・相談班

TEL : 025-280-5793

高等教育の修学支援新制度について

高等学校教育課

はじめに

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）は、生徒が、経済的な理由により進学をあきらめることのないよう、進学に要する費用を支援する国の制度です。本号では、本制度の概要について紹介しますので、生徒の進路指導等の参考としてください。

制度の概要

本制度は、授業料・入学金の免除又は減額と、給付型奨学金の支給により支援する制度です。

1 制度の対象

(1) 対象となる学校

大学・短期大学・高等専門学校・専門学校

(2) 対象となる方

次の要件を満たしている方

- 世帯収入や資産の要件を満たしていること
(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯)
- 進学先で学ぶ意欲があること(成績だけで判断せず、レポートなどで学ぶ意欲を確認)

2 授業料等減免について

授業料等減免は、各大学等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施します。

表 1 授業料等減免の上限額（年額）非課税世帯の場合

	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
高等専門学校	約8万円	約23万円	約13万円	約70万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

3 給付型奨学金について

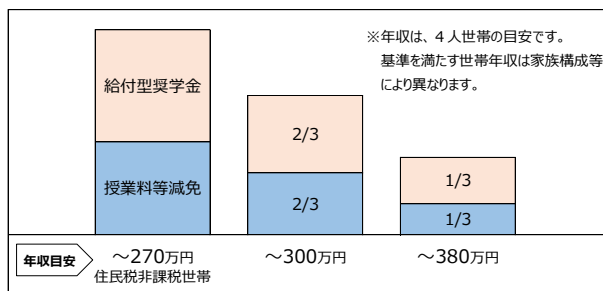
給付型奨学金は、日本学生支援機構が各学生に支給します。

表 2 給付型奨学金の給付額（年額）非課税世帯の場合

	国公立		私立	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
大学・短期大学・専門学校	約35万円	約80万円	約46万円	約91万円
高等専門学校	約21万円	約41万円	約32万円	約52万円

4 減免額、給付額の考え方

住民税非課税世帯に準ずる世帯の方は、住民税非課税世帯の方の 2/3 又は 1/3 の支援額となります。



5 募集時期について

給付型奨学金の生徒の申込受付は4月下旬から7月末まで、学校の推薦期限は8月上旬までです。授業料等減免の申込みは、進学後に各大学等で行う必要があります。

おわりに

本制度により、経済的理由で進学をあきらめず、安心して学ぶことができる機会が広がります。県教育委員会も経済的支援を必要とする生徒が本制度を活用できるように、周知活動等に取り組んでいきます。

各学校においても、生徒一人一人に寄り添った進路指導をよろしく願います。

[お問い合わせ]

高等学校教育課 審査調整・奨学金係
電話 025-280-5638

子ども読書活動の推進について

生涯学習推進課

はじめに

県教育委員会では、子ども読書活動の推進に関する研修会や電子書籍の導入など様々な取組を進めています。

今年度の主な取組は次のとおりです。

子ども読書レベルアップ研修会

公立図書館・地域等及び各学校で子ども読書活動の推進に携わる方を対象とし、総合的知識や実践的技術などの資質向上と、学校関係者と地域での活動者など関係者のネットワーク構築を図る研修会を、以下のとおり理論編と実践編に分けて実施します。

1 理論編（オンライン形式）

- (1) 講師：羽山 慎亮（はやま しんすけ）氏
（一般社団法人スローコミュニケーション 副理事長）
- (2) 期 日：7月4日（火）
- (3) テーマ：『すっきり伝わる情報コミュニケーションのために』
- (4) 内 容：情報化・多様化の社会の中で、何をどう伝えるかが重要になっています。子どもや障害を持つ人など、対象による違いにも注目し、情報がすっきり伝わるためのポイントを紹介します。

2 実践編（対面形式）

- (1) 講師：朝日 仁美（あさひ ひとみ）氏
（絵本でSDGs推進協会 代表理事）
- (2) 期日・会場
7月7日（金） 聖籠町町民会館
8月2日（水） 佐渡市立両津図書館
8月23日（水） 魚沼市中央公民館
9月14日（木） 直江津学びの交流館
- (3) テーマ：『誰一人取り残すことのない読書環境を目指して』～絵本で世界とつながろう 絵本でSDGs～

- (4) 内 容：誰もが本と触れ合う機会があり、様々な立場で何ができるかを考えます。2030年までのSDGsの目標と読書支援をつないで、世界基準で行動できる人の育成を目指します。

※対象者：公立図書館司書、各学校教職員・司書、保育園・こども園・児童館職員、行政職員、読書ボランティア等

※詳細はホームページをご覧ください。

電子書籍システムの導入について

県教育委員会では、ICTを活用した学びの環境の整備を進めるとともに学びの機会の充実を図るため、新たに県立図書館において電子書籍システムを導入します。

電子書籍は、スマートフォンやタブレットから24時間365日「いつでも、どこでも」読むことができます。また、文字拡大や音声読み上げ対応の書籍もあります。電子書籍の導入により県民の皆様が居住地や開館時間等に左右されず利用できる読書環境を提供します。

読書おたよりコンクール・新潟県中高生POPコンテストの終了について

これまで実施していましたが、令和4年度をもちまして終了することになりました。多数ご応募していただき、誠にありがとうございました。

おわりに

読書は、楽しさを経験するとともに、読解力、想像力、思考力、判断力、表現力など様々な力が身に付き、子どもたち一人ひとりの言語能力を更に向上させることができます。これらの力を養うための取組に御協力をお願いします。

【お問い合わせ】

生涯学習推進課 成人教育係
TEL：025-280-5972（代表）

インフォメーション

●新潟県立万代島美術館

「糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。」



《ダッフル製壁掛け〈夏の生活、冬の生活〉》

北海道立北方民族博物館蔵

手で一针一針、縫い進めていく「刺繍」。中・東欧の民俗衣装、イヌイットの壁掛け、現代の絵本原画やイラストレーション、フランスのオートクチュール刺繍など、さまざまな分野の作品を通して、時代や地域を越えて、今なお私たちの心を捉える刺繍の魅力を探ります。

- 会 期 開催中～7月17日(月祝)
- 休 館 日 6月12日(月)、6月26日(月)、7月10日(月)
- 開館時間 午前10時～午後6時
(観覧券の販売は午後5時30分まで)
- 観 覧 料 一般1,400円(1,200円)
高校・大学生1,100円(900円)
中学生以下無料

※()内は有料20名以上の団体料金。
※障害者手帳をお持ちの方は観覧料免除。

【会期中のイベント等】

○ファミリーデー

小さなお子様が展示室で少々お声をだしても大丈夫な日です。親子で、ご家族で、リラックスしてご鑑賞ください。

日時：会期中の日曜日10:00～13:00

○ギャラリートーク

担当学芸員が展覧会の見どころをご紹介します。

日時：6月3日(土)、6月17日(土)、7月15日(土)
各日午後2時～

会場：展示室(申込不要/要観覧券)

県立万代島美術館
住所 新潟市中央区万代島 5-1 朱鷺メッセ内
万代島ビル 5階
TEL:025-290-6655
URL:<https://banbi.pref.niigata.lg.jp/>

※PDFファイルで御覧の方は、下線部(Web ページアドレス)をクリックすると、直接該当 Web ページにジャンプしますので御活用ください。

※県ホームページからバックナンバーも御覧いただけます。「新潟県 教育月報」で検索してください。

教育月報

発行所 新潟県教育庁総務課
所在地 〒950-8570
新潟市中央区新光町 4 番地 1
電 話 025-280-5587
F A X 025-285-3766
E-mail ngt500010@pref.niigata.lg.jp
Web 版 URL :
<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/>
本紙に関する御意見がありましたら、お寄せください
<無断転載を禁ず>